

浸水被害住宅の技術対策マニュアルと 被災者支援活動のあり方

1 目的

異常気象により頻発・激甚化する水害、いっどこで発生するかわからない地震災害等の自然災害に対して建築技術者をはじめ、被災者支援に携わることとなる関係者が、発災時はもとより、平時から成すべきことを情報共有するとともに、過去の災害支援活動の検証から学び、いざというときに関係者が互いの専門分野を活かして被災者支援活動を推進するための機会とします。

2 主催 公益社団法人長野県建築士会

3 開催概要

(1) 開催日時 : 令和5年10月2日(月) 午後1時30～4時

(2) 開催方式・場所及び定員

開催場所 : 松本市勤労者福祉センター 3階 3-3会議室

開催方式 : 対面(定員100名)とZoomによるオンライン参加(定員50名)

(3) 対象者

- ・建築士会会員(理事会構成員及び支部防災委員及び希望者)
- ・建築関係団体の希望者(災害支援団体協議会加盟5団体)
- ・長野県及び市町村職員(希望者) ・その他希望者

※本セミナーはCPD(2単位)対象となります。

(4) 講義内容

主催者あいさつ	[長野県建築士会 会長]	5分
①(公社)日本建築士会連合会策定「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」の解説 策定されたマニュアルのポイントを説明します	[連合会災害対策委員]	45分
②令和元年度東日本台風災害等における被災者相談活動の検証 長野県建築相談連絡会が実施した被災者相談活動の実施結果と活動の検証報告を行います。	[連絡会事務局 長野県建築士会事務局]	40分
③避難施設の応急危険度判定活動の課題と展望 長野県建築士会が取り組む震災時における避難所の判定活動の課題と実動に向けた平時からの取り組み事例を報告します。	[長野県建築士会 防災委員会]	40分
④上記の説明、報告を基に参加者による質疑と意見交換		20分

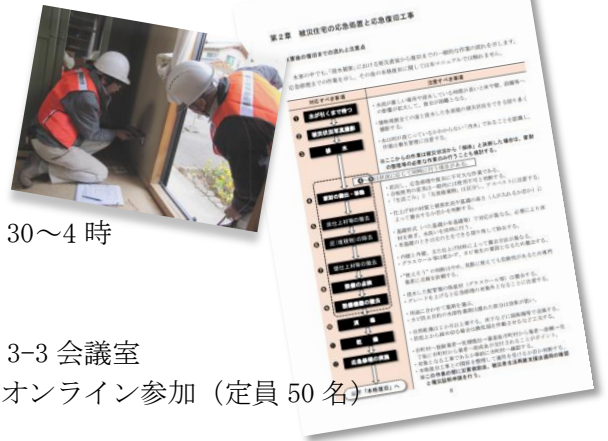
(5) 申込方法

- ・別紙申込書により9月22日(金)までにメール、FAXにて建築士会本会事務局へ
- ・対面、オンラインいずれも定員に達した段階で締め切ります。
(必要に応じて参加方法の調整を行います。)

(6) 配布資料

- ・対面出席者には「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」等資料は当日配布
- ・オンライン参加者は「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」を連合ホームページ(以下URL)からダウンロード。その他資料はメール配信します。

https://www.kenchikushikai.or.jp/data/saigai-taiou/202306_info_1-3.pdf
(日本建築士会連合会HPの「災害対応の取組情報」のパナーから)



災害対応セミナー

浸水被害の技術対策マニュアルと被災者支援活動のあり方

参加申込書

公益社団法人長野県建築士会 あて

申し込み年月日	年 月 日
申込者氏名	
建築士会会員の有無 (会員の方は支部名)	<input type="checkbox"/> 会 員 (支部) <input type="checkbox"/> 非会員 該当に☑をして下さい
職場名 (民間の方は会社名、 行政機関の方は、課、係名を 記載ください)	
参加希望方式	<input type="checkbox"/> 対 面 <input type="checkbox"/> オンライン 該当に☑をして下さい
連絡先 (電話番号)	
メールアドレス	
その他連絡事項等ありまさら 記載ください。	

オンライン参加者への資料は記載いただいたメールアドレスへ配信いたします。

送信先 メールの場合 n-shikai@avis.ne.jp
F A X の場合 026-232-2588



本セミナーのお問合せ先

〒380-0872

長野市大字南長野字宮東 426-1

電話 026-235-0561

Email n-shikai@avis.ne.jp

担当者 理事・防災委員長 湯本和正

※本チラシと申込書は長野県建築士会のホームページのトップ「新着情報」の災害対応セミナーの開催情報に掲載しています。(上記 QR コードからアクセスしてください。)